

第27回 沖縄県中学校空手道競技大会要項

- 1 主 催 沖縄県中学校体育連盟 沖縄県教育委員会
- 2 共 催 豊見城市教育委員会
- 3 後 援 沖縄県中学校教育委員会連合会 沖縄県中学校長会 (公財) 沖縄県スポーツ協会
沖縄県空手道連盟
- 4 期 日 令和6年6月22日(土)
- 5 日 程 令和6年6月22日(土) 監督会議 8:20
開会式 9:00
表彰式 競技終了後
- 6 会 場 『沖 縄 空 手 会 館 』
- 7 申 込 締 切 日 各地区中体連の締切日を厳守すること。
(国頭 6/7、中頭 6/7、那覇 6/7、島尻 6/7、宮古 5/31、八重山 6/7)
- 8 申 込 方 法 県中体連ホームページから大会参加申込用紙をダウンロードし必要事項を入力し、
プリントアウトしたものに捺印を受け、各地区専門部長から地区中体連事務局を通じ、一括して県中体連事務局まで申し込むこと。
また、出場チームは申込みデータ(Excel)を下記メールアドレスに送信すること。
申込のデータ名にはチーム名を入れること。【例：〇〇中学校申込】
【 kuniyoshi@okisho.ed.jp 】
- 9 参 加 資 格 (1)地区中体連大会を経て地区中体連会長の推薦する団体・個人とする。
但し、地区大会が開催されない地区は、当該中学校の校長及び**地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の責任者**が許可し、地区中体連会長の推薦を得たチーム・個人とする。
(2)選手の引率は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。監督等は出場校の校長・教職員(常勤)・部活動指導員とする。教職員以外のコーチについては学校長の認めた者で、地区・県に登録された者とする。但し、ベンチ入りについては1名のみとする。
(3)中学校における引率者の特例
大会の引率に関する特例については、「**沖縄県中学校体育大会引率細則**」による。
なお、詳しくは、**沖縄県中学校体育連盟ホームページ「県中学校体育大会引率細則」**を参照のこと。
(4)九州大会への代表権を獲得した場合は県代表としての自覚と責任を持ち、県中体連の計画および指導を遵守し、九州大会へ参加できるチームであること。
(5)沖縄県中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
(6)拠点校部活動や地域クラブ活動の参加資格の詳細については、**沖縄県中学校体育大会開催基準「特別規程」**による。

10 参加制限

	国 頭	中 頭	那 覇	島 尻	宮 古	八 重 山
(1)団体形						
男子	2	4	4	2	1	1
女子	2	4	4	2	1	1
(2)団体組手						
男子	2	4	4	2	1	1
女子	2	4	4	2	1	1
(3)個人形						
男子	4	8	8	4	2	2
女子	4	8	8	4	2	2
(4)個人組手						
男子	4	8	8	4	2	2
女子	4	8	8	4	2	2

- 11 参加料 参加選手一人につき800円とする。申込みと同時に納入すること。
- 12 競技種目 団体組手(男女)・団体形(男女)・個人組手(男女)・個人形(男女)全8種目。
- 13 競技規則 (公財)全日本空手道連盟競技規定に準じ、九州中学校体育連盟空手道競技専門委員会申し合わせ事項及び県中体連空手道専門部の確認事項に従って行う。
- 14 競技方法 (1) 形競技(得点方式)

①各ラウンドで使用できる形は、下の表の通りとする。

ラウンド	使用できる形	備考
1	(公財)全空連第一指定形、鉄騎(ナイハンチ)初段～三段 サンチン、ゲキサイ第一・第二・平安(ピンアン)初段～五段	指定形以外は全空連が定める基本形でもよい
2	(公財)全空連第二指定形	
決勝	(公財)全空連得意形 ※第1・第2ラウンドで使用した形の使用も可能	メダルマッチではない

②上位進出決定にかかる同点が発生した場合は、以下の手順で勝敗を決定する。

- ア、有効点のうち、最低点が最も高い者。
イ、有効点のうち、最高点が最も高い者。
ウ、最低点が最も高い者。
エ、最高点が最も高い者。
オ、再試合

- 1) 使用できる形は本ラウンドで演武した以外の形とする。
2) 再試合で使った形は、その後の試合で使用することができる。

(2) 組手競技(トーナメント方式)

①6ポイント差で勝負を決する。

②競技時間は以下のとおりとする。

ア、個人戦

1～2回戦は1分間のフルタイムとする。3回戦(準々決勝)以降は1分30秒間のフルタイムとする。

イ、団体戦

初戦のみ1分間のフルタイムとし、大将戦まで行う。以降は1分30秒間のフルタイムとし、どちらかが2勝して勝敗が決定した場合、競技終了とする。

③団体組手は規定の3人に満たない場合でも、過半数(2人)の選手で成立する。ただし、対戦するチームが双方2名の場合は、オーダーを先詰めとする。オーダー票は県中体連ホームページから必要枚数をダウンロードし、印刷して持参すること。

15 組手の安全具について

(1) 組手競技に出場する競技者は、以下の安全具を着用する。

①ニューメンホー(VI・VII) ※マウスシールドは任意とする。

②ボディプロテクター

③セーフティーカップ(男子のみ)

④拳サポーター(全空連認定の赤および青)

⑤シンガード、インステップガード(白のみ)

⑥団体組手に出場するチームは、全員分の安全具を用意すること。

16 組合せ
17 表彰

本部(専門部)抽選とする。6月13日(木) 15:30

男女団体・個人とも形・組手の第1位～第3位までを表彰する。

18 全国・九州大会の派遣について

(1) 両大会に派遣する団体戦と個人戦の対象は、以下のとおりとする。

	団体戦(組手・形)	個人戦(組手・形)	出場単位
全国大会	上位2チーム	上位2位	中学校のみ
九州大会	上位2チーム	ベスト4	中学校、地域クラブ

(2) 全国大会への派遣については、団体戦および個人戦の上位2位が「地域クラブ」の場合、学校単位の上位から対象を決定する。その場合、必要に応じて代表決定戦を行う。

(3) 全国大会出場については、(公財)全日本空手道連盟の公認級・段位の取得者とする。

19 その他

(1) 参加選手は空手着左胸に団体名を記入すること。色は白地に黒文字(スクールカラーは可)とし、ワッペンも可とする。

(2) 監督・コーチの服装は、空手着もしくは白色のYシャツ(ブラウス、ポロシャツも可)と、黒(紺、グレーも可)のスラックスまたはスカートとする。空手着を着用する場合は選手と同様であるが、左胸の団体名は無くても可とする。

(3) 県中体連では別紙「個人情報保護方針」に基づき、県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。

(4) 本大会に関わる全ての者の感染症対策については、沖縄県中学校体育連盟の「感染症等に関わる対応について」に従うこと。